

東北大学大学院工学研究科 教授 5 名 DEI 推進公募

組織での真の多様性の増加が創造性や卓越性を高め、科学技術の発展やイノベーションにつながることを認識され、その第一歩として、ジェンダー・ギャップ解消への取り組みが世界中で急速に進んでいます。これに対し、国内では大学、中でも特に「工学」分野での取り組みが遅れており、科学技術の発展やイノベーション創出における重要な課題となっています。

東北大学工学研究科では、この課題と真摯に向き合い、開かれた大学として性別・国籍・職位等によらない働きやすく学びやすい環境を醸成し、一人一人が思う存分能力を発揮することで、研究力のさらなる強化とイノベーションの創造を目指します。

令和4年度4月に発出された「東北大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン(DEI)推進宣言」のもとで、新たに「工学研究科 DEI 推進プロジェクト」を立ち上げ、まずはジェンダー・エクイティ・インクルージョンの速やかな実現に取り組みます。そのためのポジティブアクションの一つとして、教授職（任期なし）の女性教員5名を公募します。

本研究科で思う存分能力を発揮して頂き、新たな科学技術の未来を拓いていきましょう。積極的な応募をお待ちしています。

1. 募集人員 教授（女性）5名

2. 研究分野 工学全般

3. 所属

下記の6つのグループに属する工学研究科13専攻の中から、ご自身の専門を踏まえ、配属を希望する専攻を選択ください。なお、複数の希望がある方は順位を付してください。

1) 機械系 <https://www.mech.tohoku.ac.jp/>

機械機能創成専攻・ファインメカニクス専攻・ロボティクス専攻・航空宇宙工学専攻

2) 電気・情報系 <https://www.ecei.tohoku.ac.jp/>

電気エネルギーシステム専攻・通信工学専攻・電子工学専攻

3) 応用物理学専攻 <http://www.apph.tohoku.ac.jp/>

4) マテリアル・開発系 <https://www.material.tohoku.ac.jp/>

金属フロンティア工学専攻・知能デバイス材料学専攻・材料システム工学専攻

5) 都市・建築学専攻 <https://www.archi.tohoku.ac.jp/>

6) 技術社会システム専攻 <https://www.most.tohoku.ac.jp/>

参考：工学研究科・工学部 <https://www.eng.tohoku.ac.jp/>

4. 研究・教育

採用された方には、所属専攻において新たに設定する分野に所属のうえで独立して研究室を運営いただき、所属する系の教員と連携して学部及び大学院における教育と、卒業論文・修士論文・博士論文に集約される研究の指導をお願いすることになります。必要に応じて助教1名（任期付）を雇用することが可能です。また、帯同支援策として、採用された方のパートナーが工学研究科の教育・研究に貢献できると審査により判断された場合、クロスアポイントメント制度で雇用することも可能です。

工学研究科における新たな研究分野開拓にチャレンジして頂ける方を求めています。また、研究・教育に加え、東北大学工学系女性研究者育成支援推進室（ALicE）のDEI推進プロジェクトへの貢献も期待します。

5. 着任時期：2023年4月1日

6. 応募資格：博士の学位を有すること

7. 給与・待遇 東北大学就業規則によるものとする。

8. 選考方法 書類選考のうえ、面接を行います。

9. 提出書類

- ① 履歴書（写真添付、連絡先明記）
- ② 研究業績リスト（学術論文（全文査読の論文）、参考論文（前記以外の論文）、著書、解説・記事、特許、受賞、研究費獲得状況（代表者、分担者）、招待講演、などの状況、教育活動、学会活動、国際的・学際的な研究活動、社会活動、などの状況、その他特記事項）
- ③ これまでの研究概要（A4用紙3ページ程度）
- ④ 本工学研究科において、どのような研究、教育をしていきたいのかをお聞かせください。（A4用紙3ページ程度）
- ⑤ 主な論文5編の別刷（各1部）とそれらの概要（各500字程度）
- ⑥ 応募者の能力や人柄を評価できる方3名の方の氏名、所属、E-mail アドレス

10. 応募期限 2022年8月1日を締切日(必着)

※応募者が少ない場合、公募を継続する場合があります。

11. 応募書類の送付先・問い合わせ先

応募者は、提出書類を下記の宛先まで電子メールによりお送りください。簡易書留による郵送、手渡しによる提出も受け付けます。

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6

東北大学大学院工学研究科・研究科長補佐（男女共同参画担当） 北川尚美

E-mail: naomi.kitakawa.d3@tohoku.ac.jp

(電子メールで送付の際は、件名を「工学研究科教授 DEI 推進公募 (応募者の氏名)」としてください。郵送の場合は封筒に「工学研究科教授 DEI 推進公募書類」と朱書きしてください。なお、応募書類は返却しません。)

12. 工学研究科 DEI 推進プロジェクト

プロジェクトの概要については、下記の URL をご覧ください。

<https://dei.eng.tohoku.ac.jp/>

13. 備考

- ・東北大学は共同参画を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎しています。
- ・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、女性教員の公募を実施します。
- ・東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員 30 名)、青葉山みどり保育園(定員 116 名)および、星陵地区の方が利用できる星の子保育園(定員 120 名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- ・その他、本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

男女共同参画推進センターWEB ページ <http://www.tumug.tohoku.ac.jp/>